

ものれ〜る 51号



平成 26 年 8 月 15 日発行

ご意見・ご感想をお寄せください。

発行 武蔵村山市都市整備部多摩都市モノレール推進担当

Tel 042-565-1111(内線 272)/Fax 042-566-4493/E-mail tamamono@city.musashimurayama.lg.jp

多摩地域都市モノレール等建設促進協議会 で決議されました



多摩地域都市モノレール等建設促進協議会とは、多摩地域の都市モノレール等の建設を促進し、南北交通結節機能の強化を図ることにより、公共交通機関の不足を補うとともに自立的都市圏の確立と、地域社会の開発及び住民福祉の向上を図ることを目的として、多摩 23 市 3 町 1 村の市町村長、議長、議員、担当部長が構成員となり、昭和 57 年に設立された協議会です。武蔵村山市は設立当初から加盟し、藤野市長は副会長となっています。

平成 26 年度総会が 7 月 29 日（火）に立川市で開催され、武蔵村山市長が決議文を朗読しました。

平成二十五年九月、東京は、二〇二〇年のオリンピック・パラリンピックの開催都市として決定した。国においても、東京圏における今後の都市鉄道のあり方について検討が本格化されてきている状況の中で、東京の都市鉄道ネットワークについて、すでに計画されている路線の着実な整備推進は、沿線のまちづくりを促すとともに各拠点間の連携や交流に寄与することができる。

今後、東京の都市力を一層高めていく必要性が増す中で、多摩都市モノレール事業は、多摩自立都市圏の形成を図る上で重要な公共交通網の根幹をなすものとして、構想路線全線の早期事業化が強く望まれているところである。

このうち、多摩センター駅・上北台駅間約一六キロ区間において、平成二十五年度には、一日平均の乗客数が十二万九千人を超え、地域市民の足として、定着してきたことは、まことに喜ばしい限りである。

これもひとえに国、東京都はもとより地元国会議員及び都議会議員の皆様のご尽力とご支援の賜であり、ここに深く感謝申し上げますとともに、次期整備路線の早期事業化にさらなるお力添えをお願いするものである。

次期整備路線のなかでは、上北台駅・箱根ヶ崎間が「事業化すべき路線」として、また、多摩センター駅・町田間及び多摩センター駅・八王子間が「事業化に向けて導入空間の確保に着手すべき路線」として位置付けられている。

今後とも、多摩地域を相互に結ぶ多摩都市モノレール全線九十三キロの早期開業を期するため、国、東京都及び関係機関に対し、引き続き事業促進を強く求めるとともに、促進協議会加盟市町村が一致協力し、事業の促進に全力で取り組むことを、ここに宣言する。

右、決議する。

平成二十六年七月二十九日

多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

モノちゃん募金



7月12日のひまわりガーデン武蔵村山開園イベントでの募金活動で10,790円をお預かりし、募金開始以来の合計額は、204,930円になりました。どうもありがとうございました。

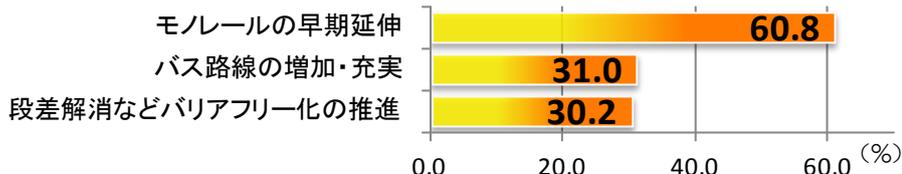
8月23日の観光納涼花火大会でも募金活動を行いますので、皆様のご協力をお願いします。



平成 25 年 7 月に行った市民意識調査の結果が平成 26 年 3 月にまとまりました。その中でモノレールに関する調査に対する回答と自由意見をお知らせします。

- 対象者 住民基本台帳から等間隔無作為抽出した市内在住の 18 歳以上の男女 2,000 人
- 回収枚数 648 通（有効回答数 32.4%）

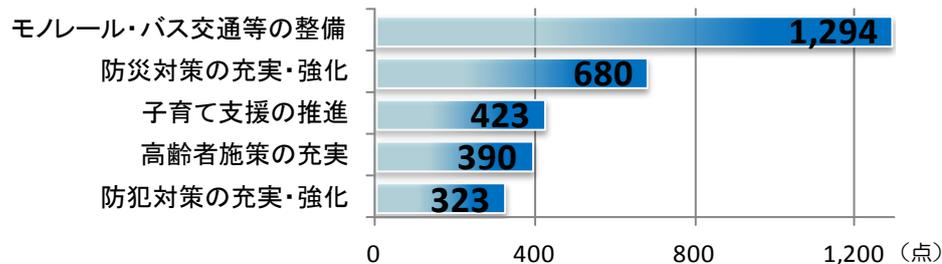
問 あなたは、今後、どのような都市基盤整備を推進していくべきと思いますか。（〇は3つまで）



全地区、全年齢層で「モノレールの早期延伸」が一番高い値となっています。

特に中藤、神明、中央、本町地区では 72.6%と高い値になっています。

問 あなたが特に武蔵村山市で力を入れて欲しいと望まれることは何ですか。（高い順に5つまで）



全地区、全年齢層で「道路・公共交通（モノレール・バス交通等）の整備」が強く望まれています。

特に、三ツ木、岸、中原地区では「道路・公共交通（モノレール・バス交通等）の整備」の要望が、それ以外の項目より突出しています。

問 市政運営やまちづくりに対する意見や要望をご自由にお書きください。

- モノレールの市内延伸については、基金の拡充やふるさと納税の内容充実等、総合的な対策が必要。（20 歳代・男性）
 - 早くモノレールを延伸してほしい。駅ができるとその周辺に店舗が増え子育てしている私などのパートする場も増えてよい。（30 歳代・女性）
 - 私はそれほどモノレールにこだわっていません。乗用車がなくてもバス電車の乗り継ぎで何とかこなっています。（40 歳代・女性）
 - 新青梅街道の拡幅、モノレール延伸、近隣市町の駅へのアクセス充実を図ってほしい。（40 歳代・男性）
 - モノレール延長、道路整備の充実等交通インフラの整備は必須。（50 歳代・男性）
 - モノレールが早期実現し、いろんな線と連携し便利になることがこの町の一番の希望になるのではないのでしょうか。（60 歳代・女性）
- など、自由意見 190 件中 20 件がモノレールの整備についてでした。

市民意識調査の全報告は、「市ホームページ」>市政情報>企画・総務>平成 25 年武蔵村山市民意識調査」でご覧になれます。

延伸に向けた現状や課題については、パンフレット「みんなの願い！多摩都市モノレール延伸！！」をご覧ください。パンフレットは、都市計画課窓口や市内公共施設においてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。